

**日程** ※日程が変わる場合があります。ご確認ください。

12:00 開場  
12:25 研修会開始にあたって

【「分かる」から「できる」へー授業における様々な対応ー】

12:30~12:45 間嶋氏の対応の原理原則と演習（特別学級編）  
12:45~13:00 田村氏の対応の原理原則と演習（通常学級編）  
13:00~13:15 森元氏の対応の原理原則と演習（通常学級編）

【子どもたちの声に惑わされない授業を展開する】

13:20~13:40 子役付介入模擬授業&教態チェック

【「分かる」から「できる」へー授業における様々な対応ー】

13:45~14:05 森元氏の対応の原理原則と演習（通常学級編）  
14:05~14:25 間嶋氏の対応の原理原則と演習（特別学級編）  
14:25~14:45 田村氏の対応の原理原則と演習（通常学級編）

【心理師が語る「子どものメンタルケア」】

14:50~15:35  
「子どもと若者のメンタルヘルスを守るために大人ができること（仮）」  
特別講師：三浦光子氏（公認心理師・臨床心理師）

【疑問や悩みにその場で即答。あなたの心を軽くする】

15:45~16:00 特別支援教育&授業経営・学級経営Q A

**田村治男氏著書**

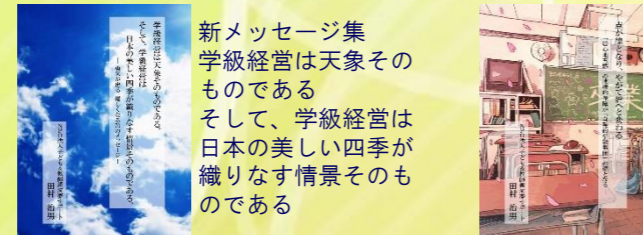
現在4年生担任 生徒指導主事  
著書「筋道を立てて説明できる子を育てる」など多数



いじめを見抜き闘うノウハウ 筋道を立てて説明できる子を育てる 友だちづくりスキルBOOK 尊敬を勝ちとる教師修業チェックポイント（新規採用者向け 演習方式による教職の基礎トレーニング）



教師修業5部作+1



新メッセージ集 学級経営は天象そのものである  
そして、学級経営は日本の美しい四季が織りなす情景そのものである

点が線となり、やがて絆へと変わるー「居心地五感」の連続的保障が「自発的学級集団」の礎となるー

**「第14回特別支援教育に対応した授業力向上研修会」(前回)の感想**

※一部抜粋

■特別支援教育に特化した研修会らしく、文科省発表のデータも交えてもらいながら、現状を認識させられました。但し、データと現場の先生方の実感には乖離を有している印象を受けました。とはいえ、このような現状においても、多彩かつ多才な先生方によるあの手、この手、変幻自在も授業力に感銘を受けました。

■「教師が変わると子どもが変わる」改めて身にしみました。5・6年自閉・情緒学級担任ですが、楽しく過ごしています。この研修会で学んだものを少しずつ生かしているからかな〜と勝手に思っております。

■現在活躍している先生の実践を聞くことができ、とても勉強になります。特に模擬授業、おもしろく参考になります。「教師が変わる」ということを常に思っていますが、実行に移せるようにします。「笑顔」がんばります。

■“少子化なのに支援学級が増えている”この実態に対応するための力をつけることが教師には必要です。なかなか校内で学ぶのは難しいです。私はこの研修会に参加し、学んでいるおかげで不適応を起こす子にいつも優しく接することができているのだと思います。ヘルプを求めるといっても実感しています。安心感で包まれた居場所のある学級をつくれるよう、今日学んだことを再認識していきたいと思います。元気をいただきました。ありがとうございました。

■いつも研修会に参加させて頂くたびに、自分の見方、考え方が広がります。様々なことに対応していくということは、教師自身も学び続け、成長していく必要性をととても感じました。「学校で起こることは担任の責任である」という言葉が心に残りました。子どもが「分かる・できる・楽しい」と笑顔で過ごすことができるために、日々、自分の子どもへの関わりや授業を振り返り、改善していくこと、よりよいものへと変えていく努力をやめないことが大切なのだと研修会を通して、改めて学ばせて頂きました。ありがとうございました。

■過去に学級が騒乱状態だったことがあったし、現在担任している6年生もかなり「騒」です。間嶋先生の講座からは「予防」の大切さを学びました。田村先生のように、計画的に分析的に教育活動を進めたいと思いました。教わったことを何となく実践してしまっているなあと反省しました。森元先生の講座を受けて、「ゆとり感」を意識していきたいなあと思いました。講師の皆様、事務局の皆様、ありがとうございました。

■特別支援学級の担任をしており、少しでも日々の教育活動に役立てたいという思いで参加しました。本日は、支援学級の具体的な授業や、一日の流れ等を知ることができて大変有意義でした。また、自分の学級だけでなく、学校全体として子どもを伸ばしていくという視点で、自分には何ができるか考えさせられました。本日学んだことを自校に持ち帰ってジ年度の教育課程の編成に生かしたいと思います。大変ありがとうございました。

■参加して良かったと心から思います。何度参加しても毎回新しい学びがあり、その度に自分を振り返ることができます。子どもに会うのが楽しみです。

■学級経営に特化して頂き、ありがとうございました。そして次年度の計画の仕方についても教えてくださりありがとうございます。来年度は、この学びをもとに、計画していきたいと思っております。

■難しい状況からどう立て直すのか、またそれを支えるのか、実体験、代案、たくさん教えていただきました。現在、支援学級担任ですが、個への指導の助言は多くあるのですが、集団の中での対応、特別支援学級での対応など、学ぶ機会は貴重でした。ありがとうございました。

**間嶋祐樹氏著書**

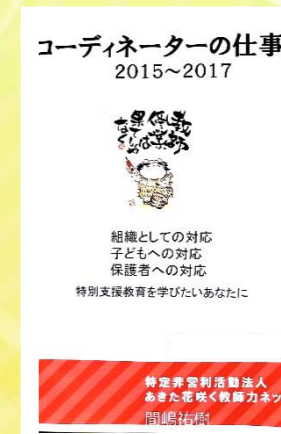
特別支援コーディネーター  
著書「特別支援が必要な子との出会い準備ノート」など多数



特別支援が必要な子との出会い準備ノート



コーディネーターの仕事①



コーディネーターの仕事②



**鈴木俊一 財務大臣**  
お祝いのメッセージ

令和5年2月11日  
財務大臣 鈴木 俊一



持ち物:赤鉛筆をご用意ください。

留意事項:以下のことについてよろしくお願いたします。

- ① 会場内及びオンラインでの写真撮影や動画の撮影及び録音は、プライバシーの関係上禁止しています。どうぞご協力ください。また、パソコンなどによる講座の記録もお控えください。
- ② 会場内での飲食は大丈夫ですが、ゴミはお持ち帰りください。
- ③ 講座が始まる前に、携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。携帯電話の着信音は講座の妨げになります。
- ④ 貴重品は必ずお手元に置いておきますよう、お願いたします。



申込フォームQRコード

申し込みフォーム → <https://ssl.form-mailer.jp/fms/8f17ee37779152>

※ 事前入金の場合は、上記の申込フォームよりお申し込みください。

※ HPにも申込についての情報が掲載されています。一度ご覧になってください。

メールによる申し込み:以下のメールアドレスに「学校名」「お名前」をお書きの上、送信してください。

E-mail [avanti@taupe.plala.or.jp](mailto:avanti@taupe.plala.or.jp)

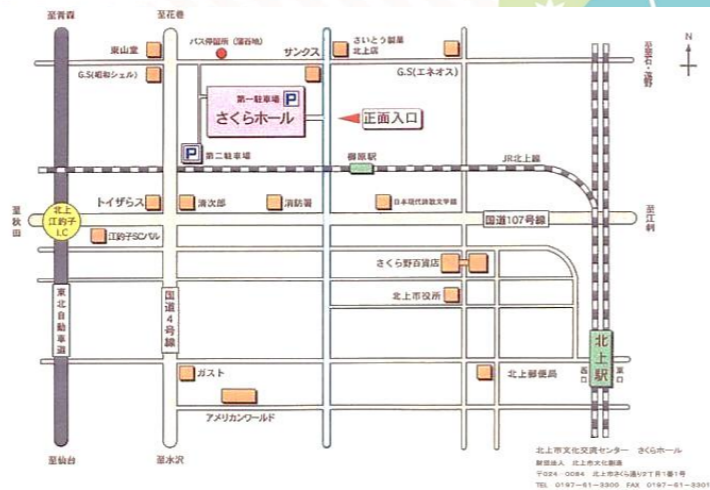
電話による申し込み:以下に電話をし「学校名」「お名前」をお教えてください。

TEL 0192-27-4077

FAXによる申し込み:下の用紙に必要事項をご記入し、以下までFAXをお願いいたします。

TEL 0192-27-4077

いずれも 田村治男 まで



< キリトリ線 >

### 「第15回特別支援教育に対応した授業力向上研修会」申込用紙

学校名

お名前 (よみがな)	メールアドレス (ある方)	懇親会参加
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加

15周年の特別な研修会です!

第15回メインテーマ  
対応の引き出しを増やす原理原則と演習

経営安定  
騒乱状態克服  
対応引き出し増加

第15回  
心が軽くなる 元気が出る  
もっと優しくなれる研修会  
特別支援教育に対応した

若手教師  
対応に困っている先生  
チャンスです!

楽しさ倍増

# 授業力向上

第15回記念研修会

## 研修会

3人の講師がセミナー限定の  
安定経営や提言をします!

—東日本大震災を乗り越え、Since 2010  
15年連続で開催している研修会—

2024/2/10 Sat 12:30~16:00

北上市さくらホール小ホール

LIVE  
&  
ZOOM



参加者全員に第15  
回記念大会のプレゼ  
ントがあります!  
ぜひ!この限定プ  
レゼントを逃さな  
いでくださいね!



ICTによる教育を展開する  
宮城県名取市小学校教諭  
森元智博氏



安定した学級の構築を追究する  
岩手県遠野市小学校教諭  
田村治男氏



幼保小連携を積極的に推進する  
秋田県北秋田市小学校教諭  
間嶋祐樹氏

### 第15回記念特別講演

「子どもと若者のメンタルヘルスを  
守るために大人ができること(仮)」

特別講師 三浦光子氏

公認心理師・臨床心理士

東日本大震災津波発災後の元岩手県教育委員会  
「いわて子どもの心のサポートチーム」に所属。  
いわてこどもケアセンター、小児科クリニック、  
精神科病院の非常勤心理士の他、「ラムク  
ラムクこども若者カウンセリングルーム」を開業

前回後援:一般社団法人岩手県PTA連合会  
社会福祉法人日本保育協会岩手県支部  
公益社団法人日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会  
北上市教育委員会 久慈市教育委員会 雫石町教育委員会 岩泉町教育委員会  
花巻市教育委員会 普代村教育委員会 洋野町教育委員会 葛巻町教育委員会  
平泉町教育委員会 一戸町教育委員会 二戸市教育委員会 軽米町教育委員会  
岩手町教育委員会 矢巾町教育委員会 紫波町教育委員会 宮古市教育委員会  
野田村教育委員会 奥州市教育委員会 一関市教育委員会 山田町教育委員会  
九戸村教育委員会 大槌町教育委員会 西和賀町教育委員会  
金ヶ崎町教育委員会 田野畑村教育委員会 IBC岩手放送 盛岡タイムス社  
岩手日報社 えふえむ花巻 わいわいネット 北上ケーブルテレビ 河北新報社  
エフエム岩手 岩手ケーブルテレビジョン 奥州エフエム 岩手朝日テレビ  
ラチオもりおか 岩手日日新聞社 テレビ岩手 水沢テレビ 東海新報社  
花巻ケーブルテレビ ICN一関ケーブルネットワーク 旭江日日新聞社

### 資料代

2024年1月16日(火)までにお振込みの場合

教師・講師・教育行政職の方 3,500円  
学生の方 1,500円

それ以降にお振込みの場合

教師・講師・教育行政職の方 4,500円  
学生の方 2,500円

申込フォーム 9月30日までの申込の場合、割引になります

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/c1a6021b751607>

HP <https://tokushi-ofunato.jimdo.com/>

お問い合わせ先

田村治男 [avanti@taupe.plala.or.jp](mailto:avanti@taupe.plala.or.jp)



申込フォーム



HP